



**No.129**  
(2026/9/1)

編集・発行：**教 育 課**

串本町サンゴ台690番地5

TEL 0735-67-7260 / FAX 0735-67-7326



## 表紙文化財紹介

### とく ほん とう 徳本塔 (有田)

町指定文化財（建造物）  
昭和58年4月10日指定

今月号の表紙は、串本町有田の国道42号線沿いにある徳本塔※1です。

串本町内に残る民間信仰に基づいて建立された石塔のなかでも、徳本塔は特に数が多いです。写真は、町内で最大の徳本塔で、総高2m36cmあります。砂岩でできており、円柱型で三重の請花※2がついています。当時の有田浦の経済力と信仰心を伝える文化財といえます。

- (1) 徳本塔…江戸時代後期に活躍した浄土宗の僧である徳本上人を信仰していた人々が建立した石塔
- (2) 請 花…蓮の花の形を模した装飾や土台部分のこと

# 町民総合展を開催します

## ～ 出展作品募集 ～

第22回目となるこの総合展は、美術に関する愛好心と鑑賞力を高め、

美術作品の創作意欲を盛んにするとともに町の文化向上、発展に資することを目的として開催されています。

串本町の文化・芸術の祭典であり、毎年工夫をこらした様々なジャンルの作品が多く出展され、鑑賞者を楽しませてくれています。

応募要項は次のとおりです。多くの出展とご協力をよろしくお願いいたします。

### ■会場・部門

○町立体育館

生花、盆栽、

工芸、俳画、

俳句、手芸、書、

各公民館出展コーナーほか

○町文化センター

絵画、写真



### ■出展方法

①所定の出展申込書に記入の上、9月30日（水）午後5時までに教育課または町文化センターに申し込んでください。

### ■その他

①書は表装共高さ2.1m以内、幅は全紙までとします。

②絵画は100号以内とし、額装とします。（申込書に号数記入）

③立体作品（生花除く）は重量50kg以下とし、間口、奥行き共1m以内とします。

④生花は、間口、奥行き共1m以内

とします。

⑤写真は、パネル張平面作品または額装とし、単写真は四つ切りから全紙まで、組写真は縦横1m以内とします。

⑥パッチワークは、1m以内とします。なお、大きい作品は折り畳んで展示します。

### ■点数

○原則1人部門ごとに2点以内（但し、部門別俳句部門は1点）

※展示スペースの都合により、1人当たりの作品点数が増減する場合があります。

### ■搬入

○11月5日（木）午後1時から午後7時までの間に会場に搬入してください。

※原則として時間外の受付は行いません。当日都合の悪い場合は、前日に教育課までご持参ください。詳しくは、教育課にご相談ください。

### ■搬出

11月8日（日）午後4時から会場より搬出してください。

### ■その他

①搬入作品は慎重に取り扱いますが、不慮の損傷についてはその責を負いません。

②陳列等については、主催者及び運営委員に一任してください。

③出展申込状況により、展示場所を変更する場合があります。

④規定の期日に搬出されない作品は、処分することがあります。

⑤その他、運営上疑義が生じた場合は、運営委員会において協議の上決定します。

### ■お問い合わせ先

串本町教育委員会教育課 社会教育グループ



昨年度の町民総合展の様子

串本町の戦争遺跡について

## 串本小学校5年生の戦跡ツアー

7月13日、串本小学校5年生が総合的な学習において、串本町内の主要な戦争遺跡を見学しました。

第五福竜丸建造の地平和の歴史展実行委員会の委員で紀州語り部の仲江孝丸氏によるガイドのもと、串本小学校内にある戦跡標柱を見学、ついでイサデ飛行場燃料庫跡、海軍望楼跡を巡り、身近なところでも戦争が起こっていた恐ろしさを学びました。



イサデ飛行場燃料庫跡

また、遺跡見学後に行われた質問時間においては、事前学習を経て臨んだ子どもたちからガイドの仲江氏に多くの質問が寄せられ、活発な質疑応答が行われました。

※戦跡標柱……戦争遺跡の場所を示す目印として立てられた柱。

※海軍望楼……沿岸の要所に置かれた監視施設。

### 冊子の配布を行っています

今回、串本小学校の事前学習でも活用していた「串本町の戦争遺跡」という冊子は教育課で無料配布しております。

串本町の戦争遺跡とその背景を紹介し、多くの人が戦争を語り継ぐ材料となるように、町内に残る戦争遺跡を一冊の本としてまとめた内容となっています。ぜひご活用ください。



龍図（無量寺蔵）



唐獅子図（成就寺蔵）

特別展『蘆雪生動―南紀無量寺への旅―』

和歌山県立博物館リニューアルオープニングセレモニー

8月11日から和歌山県立博物館のリニューアルと同時に開催される特別展「蘆雪生動―南紀 無量寺への旅―」に向けて、8月10日、和歌山県立博物館にて開会式・内覧式が行われ、串本町長、串本町議会議長らが出席しました。特別展についての詳細は以下の通りです。

#### ■開催期間

前期 8月11日（火）～8月30日（日）

後期 9月1日（火）～9月23日（水）

■休館日 月曜日（9月21日は開館）

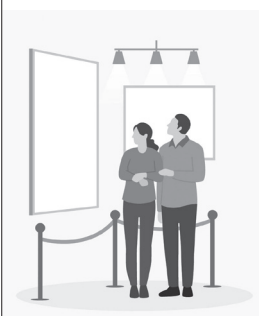
■場所 和歌山県立博物館

■入場料 一般…910円

大学生…570円

※高校生以下・65歳以上無料（9月6日は無料入館日）

串本町・串本町教育委員会が後援する今回の展示会では、串本町にある無量寺の障壁画全55面が展示されます。また、文化庁、宮内庁、読売新聞社が官民連携によって取り組んでいる「紡ぐプロジェクト」によって今年の3月末に修繕が完了した成就寺の唐獅子図等も展示されています。草堂寺、高山寺、薬師寺も合わせた計5つのお寺から総数180点の障壁画が集まります。ぜひお越しください。



# 大人のための おはなし会

## 10月31日(土)

串本町図書館では読書週間にあわせて  
「大人のためのおはなし会」を開催します。

活字を読むだけでなく、ゆったりとおはなし  
やよみきかせを楽しんでみませんか？

どうぞお気軽にご参加ください。

- 時間：午前10時30分より
- 場所：串本町図書館
- 主催：串本町図書館
- 協力：ぶっくらぶ串本
- お問い合わせ先：串本町図書館  
【62-4653】



## 第22回

# 囲碁・将棋大会

日時 令和8年10月3日(土)

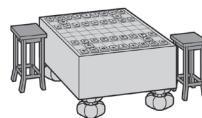
受付時間 午前9時00分～9時30分

抽選・対局開始 午前9時30分～

場所 串本町文化センター

部門 囲碁の部A級・B級

将棋の部A級・B級



参加資格 串本町在住者・出身者・勤務者

町内小学生・中学生・高校生

主催 串本町教育委員会

■お問い合わせ先 串本町教育委員会

教育課社会教育グループ

TEL.0735-67-7260

## 少年メッセージ2026 和歌山県大会

8月1日、和歌山県民文化会館小ホールにて、公益社団法人和歌山県青少年育成協会主催による「少年メッセージ2026和歌山県大会」が開催され、串本西中学校3年生の林根夢さんが、東牟婁地方代表として出場しました。

この大会は、同世代の青少年が互いに理解し合い、大人が中学生の考え方を知り、郷土の未来を担う若い世代の育成を図ることを目的として開催し、中学生が日頃感じていること、考えていることを発表します。

県大会当日は、県内各地から応募のあった8096作品の中から各地方選会で代表として選ばれた中学生15名が発表を行い、審査員の評価を受けました。

最優秀賞には「正解より大事なこと」を発表した和歌山市立伏虎義務教育学校9年の原隼さんが選ばれ、「便利と不便」を発表した林さんは入賞に選ばれました。

## SNSの利用・発信方法を きまよう

「夏のこどもを守る運動」における今年度の最重点課題は、インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止です。

SNSに起因する犯罪の被害は令和元年から全体として見れば減少傾向にあるものの、依然として高い水準で推移しています。また小学生については、前年より約2割増加し、過去10年で最多となっています（令和7年度時点）。

総務省では、青少年のインターネット利用に係るトラブル事例を踏まえた予防法等の解説やインターネットトラブルに関するトピックをまとめたインターネットトラブル事例集をHPに掲載しており、2026年度版が新たに更新されました。

青少年が生成AIによって、自身の顔写真を性的な画像に加工される被害に遭うケースなど、ディープフェイクに関する注意喚起などが新たに含まれています。ご活用ください。  
【総務省特設サイト】「インターネットトラブル事例集」

([https://www.soumu.go.jp/use\\_the\\_internet\\_wisely/trouble/](https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/))



第22回

# 町民大運動会

10月25日(日)

■時間：9時開始／12時終了予定

■場所：串本町総合運動公園（多目的グラウンド）

※雨天の場合は中止

【主催】串本町・串本町教育委員会

【お問い合わせ先】教育課社会教育グループ

TEL.0735-67-7260



## 第19回 串本町卓球大会



7月19日、串本町立体育館において、第19回串本町卓球大会を開催しました。シングルス4部ダブルス4部に分かれて大会が行われ、交流を深めました。大会結果は次のとおりです。

### 【大会結果】

■シングルス1部

優勝 川口富喜

準優勝 太田大地

■シングルス2部

優勝 木戸地陽都

準優勝 西山空良

■シングルス3部

優勝 川口葵

準優勝 龍神裕子

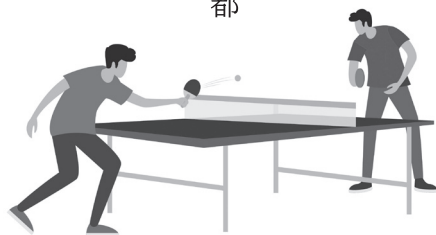
■シングルス4部

優勝 上野こあ

準優勝 橋本雪希

■ダブルス1部

優勝 川口富喜・内川匠ペア



準優勝 高垣岳志・西山良樹ペア

■ダブルス2部

優勝 田中雅保・中山貴稔ペア

準優勝 吉田隆真・浦和広ペア

■ダブルス3部

優勝 山下咲子・前川洋子ペア

準優勝 堅田幸豊・堅田麻友ペア

■ダブルス4部

優勝 濱口美智子・山中浩子ペア

準優勝 上野こあ・橋本雪希ペア



# 木山裕策&徳永ゆうき ジョイントコンサート

Yusaku Kiyama & Yuki Tokunaga joint concert



木山裕策

1968年10月3日大阪府出身  
歌手を志したきっかけは2004年に甲狀腺がんが発覚したこと  
であった。手術の際、医師から「今後は声が出なくなるかもしれ  
ない」と告げられ、「術後、また声が出せるのなら歌手にな  
ろう」と決意。リハビリやオーディションを乗り越え、2008  
年に「home」で念願の歌手デビュー。  
2023年にデビュー15周年を迎え、現在テレビの他、各種イ  
ベントで活躍中。

徳永ゆうき

1995年2月20日大阪府出身  
2012年開催の「NHKのど自慢」でグランドチャンピオンに輝く。  
翌年、BEGINの比嘉菜昇が手掛けた楽曲「さよならは涙に」  
でデビュー。「平成ドドンパ吉田」では日本レコード大賞・新  
人賞を受賞。「日本の橋」をキャッチコピーに親しみやすいキ  
ャクターで人気を獲得。

チケット販売  
8月3日より

全席自由 (定員 600 席)

|      |                             |             |               |
|------|-----------------------------|-------------|---------------|
| 前売   | 一般 2,000円税込 (当日 2,500円)     | 串本町教育委員会    | 平日 8:30~17:00 |
| チケット | 高校生以下 1,000円税込 (当日 1,500円)  | 南紀串本観光協会    | 毎日 9:00~17:00 |
| 販売場所 | ※前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。 | 南紀串本観光協会 古座 | 毎日 9:00~17:00 |
|      |                             | 串本町商工会      | 平日 9:00~17:00 |

令和8年 10月4日 [日]

開場：午後1時30分 開演：午後2時00分

串本町文化センター大ホール

〒649-3503 和歌山県東牟婁郡串本町串本2427番地

お問合せ：串本町教育委員会(町役場内) TEL0735-67-7260

主催：串本町文化自主事業実行委員会・串本町教育委員会

# 木山裕策&徳永ゆうき ジョイントコンサート

日時：令和8年10月4日(日)

開場／午後1時30分 開演／午後2時00分

会場：串本町文化センター

【チケット(全席自由)】

○一般 2,000円税込(当日 2,500円)

○高校生以下 1,000円税込(当日 1,500円)

※前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。

## 前売チケット販売中

販売場所／

串本町教育委員会(平日8:30~17:00)

南紀串本観光協会(毎日9:00~17:00)

南紀串本観光協会 古座(毎日9:00~17:00)

串本町商工会(平日9:00~17:00)

主催／串本町文化自主事業実行委員会、

串本町教育委員会

【お問い合わせ先】

串本町教育委員会教育課 社会教育グループ

TEL.0735-67-7260



準優勝 グランツ



優勝 おざきのひもの

## 令和8年度 串本町長杯軟式野球大会

7月16日、古座川町高瀬若者広場  
球技場において、串本町長杯軟式野  
球大会決勝戦が開催されました。

この大会は、野球を通してお互い  
の親睦を深め、スポーツの普及振興を  
図ることを目的として行っています。  
大会の結果は次のとおりです。

【優勝】おざきのひもの  
【準優勝】グランツ

## INAC神戸レオネッサ 歓迎セレモニー

7月13日、串本町総合運動公園  
多目的グラウンドにて、INAC神  
戸レオネッサの歓迎セレモニーが行  
われました。

INAC神  
戸レオネッサ  
は、兵庫県神  
戸市をホーム  
タウンとし、  
昨シーズン日  
本女子プロサ  
ッカーリーグ  
で優勝したサ  
ッカークラブ  
です。

13日から18  
日までの6日  
間、串本町で  
トレーニングを行い、最終日である  
18日には、串  
本町内の少年  
サッカー2チ  
ーム約50名が  
参加するサッ  
カー教室が行  
われました。



トレーニングの様子



セレモニーの様子



# 灯台

フィッシング

タウン串本

釣りをしない方にとってはあまりピンとこないだろうが、串本は釣りの町である。昨年度の串本の観光客数は過去最高の209万人を突破したが、実はこのうちの10%、約20万人は釣り目的の来訪であり、串本にとって釣りは大きな来訪目的の一つとなっている。

日本人は釣り好きの国民である。

私自身も昔から釣り好きであり、小学生の頃親から預かった塾の月謝をくすねて釣り道具を買っていたことがばれ、父親に「張り飛ばされた」のも今となれば釣り好きとしての勲章、否、いい思い出である。公益財団法人日本生産性本部の「レジャー白書」によれば、今の日本の釣り人口は約500万人とされており、1990年代の2000万人からは大きく減ってはいるものの、依然として全レジャーの中では高い比率を占めている。この串本の住人でも釣りを趣味とする人は多く、また釣り目的で他県から引っ越してきたという方も少なくない。

串本が釣りの町として名を馳せているのはどうか。最大の理由は釣りの対象魚が多い事である。串本は地形が複雑だ。入り組んだリアス海岸と太平洋に突き出した潮岬、それに連なる紀伊大島が作り出している複雑な地形は、外洋に面した荒磯から、島に囲まれた内海、河口域、サンゴが覆う磯など、実に様々な釣り場を作り出している。これに加えて、串本は熱帯と温帯が入り交じる海を持ち、場所や季節の違いで釣れる魚たちの顔ぶれがガラリと変わる。さらに、串本ならではの強みが、釣りを生業にしている人が多い事である。沖合で釣りする沖釣り船、湾内に船を係留して行うカセ釣り、磯渡し、の渡船等、船を使って釣りをさせる「遊漁船」が実に沢山ある。また、海だけでなく川もまた豊かで美しい。そんな訳で、私は釣り関係のイベント等で自己紹介する時に必ず以下の一言を入れる。「私の家は潮岬の付け根にあり、朝目覚めて40分あれば、カジキを釣る事も出来るし、アマゴを釣る事も出来ます」。参加者の方々の羨望の眼差しが時には痛い程である。

そんな釣りの町に生まれる事が出来て本当に幸せだと思いう一方で、将来この町の釣りはどうなっていくのだろうかと心配になる事もある。過去を振り返ると、1970年頃の串本は関西屈指の磯釣り場として不動の地位を築いており、大阪からの通称「磯釣り列車」は※太公望で溢れていた。当時の串本の磯は大型グレが乱舞し、特に潮岬灯台下にある関西屈指の名磯ドウネやアシカ周辺では、伝説的な大型グレやイシダイが揚がったといった話がごまんとあった。私もダイビングを始めた頃、「潮岬の灯台下に潜ると、釣り道具に交じって高級時計がゴロゴロ落ちている」といった都市伝説的な話をよく聞かされた。今となっては真偽を確かめる術もないが、確かに当時は車で7〜8時間もかかる秘境の釣り場、お金と時間のかかる釣り場へ足しげく通える様なリッチな釣り人がこの串本に沢山来ていたことは間違いない。

そんな串本も、いつしか「秘境の釣り場」ではなくなり、渡し船の数も昔を振り返ると見る影もない。ただ、今でも多くの釣り人が訪れており、串本が釣りの町としての魅力を失ってしまった訳ではない。特に、陸から出来る釣りいわゆる陸っぱり釣りの他地域の追従を許さないほどのポテンシャルがあり、人気のイカ釣り等では今も多くのアングラーがこの串本を目指してやって来る。一方で、残念な事ではあるが、海の環境の変化が着実にこの地でも釣り場のポテンシャルを低下させている。「釣りは数でも大ききでもないよ、楽しめればいい！」なんていう物わがりの良い釣り人でも、やはり釣りは釣れてナンボ。釣れなければ、釣り人はやがてやってこなくなる。だから釣り場が保全され、いつでも魚が釣れるという環境は、釣りの町として最低限維持していかなければならないことである。そんな中で、14年程前から取り組んでいる事があ

# 第26回 和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

**日 時** 令和9年2月14日(日) 午前11時スタート

**場 所** 開始式 紀三井寺公園陸上競技場

コース スタート 紀三井寺公園陸上競技場

ゴール 和歌山県庁前

(8区間：合計18.2km)

**対 象** 小学4.5.6年生、中学1.2.3年生

チーム編成 小学生男女各2名、中学生男女各2名

**主 催** 和歌山県、和歌山県教育委員会  
公益社団法人和歌山県スポーツ協会

**お問い合わせ先** 串本町教育委員会  
教育課社会教育グループ  
TEL.0735-67-7260



昨年度のチームメンバーです

教育課よりお知らせ

## 第8回 串本町短歌大会 参加者募集

串本町および近隣市町村等の短歌愛好者が結社を超えて合同で行う大会です。  
特選・秀作・佳作の賞を用意しています。  
ふるって出詠ください。

### ■出詠方法：

- ①未発表作品一人一首(自由題)
- ②作品はハガキ(原稿用紙可)へ楷書で記入してください。
- ③投稿後、作品の訂正や差し替えはできません。
- ④住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記してください。

### ■応募期間：

令和8年9月1日(火)～10月30日(金)  
窓口での受付時間：午前8時30分から午後5時15分。(土曜日・日曜日・祝日を除く)  
※期間内必着。上記の期間以外の受付はできませんのでご注意ください。

### ■お申し込み先：

〒649-3592  
串本町サンゴ台690番地5  
串本町教育委員会 社会教育グループ  
※郵送か窓口への提出のみ受け付けます。

### ■選 者：岸田 正幸 氏

(毎日新聞 紀州歌壇選者)

### ■講 評 会：令和9年2月5日(金)

午後1時30分～

場所 串本町文化センター

■そ の 他：出詠者には作品一覧表と、選者からの寸評を講評会でお渡しします。

■主催：串本町短歌愛好会・串本町教育委員会

### ■お問い合わせ先：

串本町教育委員会 教育課 社会教育グループ  
電 話：0735-67-7260

